

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 兵庫県丹波篠山市
本事業の担当部局名 企画総務部創造都市課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業					
区分		一般メニュー					
関連事業メニュー		1_1_1 結婚支援センターに関する取組					
個別事業名		結婚相談室運営事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間		令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度 平成21年度
総事業費(A)(円)		7,257,800		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円) 7,257,800
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		7,121,416					
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
	総事業費	7,257,800	0	0	0		7,257,800
	対象経費支出予定額	7,121,416	0	0	0		7,121,416
	対象外経費支出予定額	136,384	0	0	0		136,384
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。					
	自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 前年度に引き続き、婚姻件数や婚姻率の改善を図るため、まずは結婚相談室会員数の増加を重点的に行うほか、出会いの場の創出のためにイベントを実施する。 <本個別事業の位置付け> 策定した「丹波篠山市過疎地域持続的発展計画」においては『「丹波篠山」だからこそ実現できるあなたの夢・安心・未来』を将来像とした総合計画のもと、引き続き結婚・出産・子育てに関する施策への取組を基本方針とし、暮らし続けられる地域づくりを目指す。計画の中では少子化の原因を小母化ととらえ、母親となり得る女性(夫婦)を増やすための施策と位置付けている。 男女の出会いを促進するために結婚相談室りんぐの運営を行う。				
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	結婚相談室の運営	会員が結婚の希望を叶えられるよう、結婚相談室として以下の取組を行う。 ・火・木・土・日曜日の週4日開所し、対面や電話・SNSでの相談業務(相談員3人) ・会員同士のお見合い(随時)や会員募集を兼ねたマッチングイベント(年4～5回)の実施 ・相談員および会員のスキル向上のためのセミナー研修会の開催(年1回) ・会員数の増加及びセンター認知度向上のための周知広報(チラシ・ポスター・HP) ※マッチングイベント及びセミナーは単費で実施				
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> 男性会員に対し、女性会員が少ない ⇒令和6年度から、縁結びサポーター制度を開始し、令和6年度は3人の縁結びサポーターが活動を開始した。令和7年12月からは新たに5人の縁結びサポーターが活動を開始し、8人体制となった。令和8年度は4月から8人の縁結びサポーターが活動し、会員登録の呼びかけや登録に関する相談の受付等を行い、新規会員の獲得に取り組む。						

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	出生数		人	200 (R8年度)	143 (R8.1末)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.42 (R2)	
	婚姻件数		件	483 (R4)	
	婚姻率			12.1 (R4)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	結婚相談室りんぐ新規登録会員数	人	40 (R8年度)	30 (R8.1末)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	60 (R8年度)	62.5 (R7年度)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	60 (R8年度)	43.7 (R7年度)
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	60 (R8年度)	43.7 (R7年度)
	④	カップル成立数	組	50 (R8年度)	36 (R8.1末)
	⑤	お見合実施数	組	50 (R8年度)	40 (R8.1末)
	⑥				
	⑦				
	⑧				